

Edge Clock (エッジ クロック) / designed by AZUMI

アルミ一体成型の豊かな品質と力強いデザインが特徴のEdge Clockに 新サイズが登場

この度、株式会社タカタレムノスはAZUMIデザインによる「Edge Clock (エッジ クロック)」
新サイズとなるφ290mmを2024年9月25日より発売開始しました。

2001年の発売以来、20年以上に渡りそのスタイルを変えず、国内外の多くのデザインショップでの
販売を実現してきました。2015年にはJIDA デザインミュージアム収蔵品に選定され、デザインに
より地場の技術が最大限に引き出された美しい製品であると高く評価されました。

パーソナルユースとして使いやすいφ290mmが新たにラインナップに加わり、開発当初に目指した
他ではまねができない唯一無二な存在として、これまで以上に多くの人に愛用いただければと存じます。

是非、ご注目をいただけますよう、ご案内申し上げます。

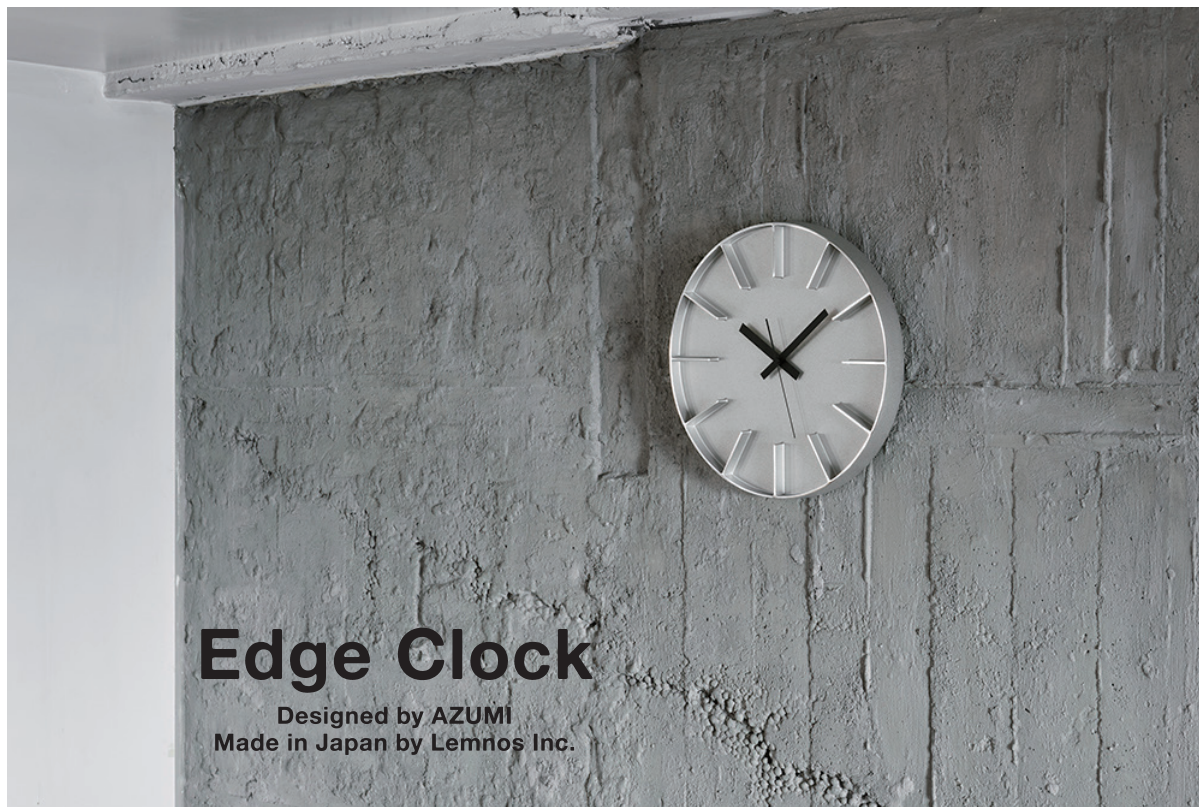


Photo by Ryoukan Abe

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎（現セイコータイムクリエーション株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパー・ヘューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。

Edge Clock (エッジ クロック) / designed by AZUMI**アルミ一体成型の豊かな品質と力強いデザインが特徴のEdge Clockに
新サイズが登場**

富山県高岡市の地場産業として発達した砂型鑄造の技術を用いたアルミニウムの掛け時計です。読みやすく、確かな存在感を持つデザインとなる事を心がけました。大判で平滑な面、外周から指標へと続く薄く深い造形など、通常の砂型鑄造では困難とされるディテールを敢えて採用することで、技術の限界とデザイン表現が肉薄したものとなるよう意識しました。また鑄肌にサンドブラストされた表情は、強い素材感をもった壁面(例えばコンクリート打放しなど)に掛けても見劣りのしないものとなっています。さらに、エッジの端面を磨き、鑄肌とのコントラストを与えるなど、砂型鑄造アルミのプロダクトとして、素材の魅力を最大限に引き出すことを心がけました。

安積 伸



製造風景

Edge Clock (エッジクロック) / designed by AZUMI

アルミ一体成型の豊かな品質と力強いデザインが特徴のEdge Clockに
新サイズが登場



AZ 0115 AL
アルミニウム
4515030007692



AZ 0115 WH
ホワイト
4515030007708



AZ 0115 BK
ブラック
45150300075400



AZ 24-08 AL *New!*
アルミニウム
4515030102083



AZ 24-08 WH *New!*
ホワイト
4515030102090



AZ 24-08 BK *New!*
ブラック
4515030102106



AZ 0116 AL
アルミニウム
4515030007838



AZ 0116 WH
ホワイト
4515030007845



AZ 0116 BK
ブラック
45150300075417

[JIDAデザインミュージアムセレクションVol.17選定商品]



AZ 0115

寸法:φ350×d40mm 重量:1,510g 素材:アルミニウム 仕様:スリープセコンド 価格:41,800円 (本体価格38,000円)

AZ 24-08

寸法:φ290×d40mm 重量:1,320g 素材:アルミニウム 仕様:スリープセコンド 価格:33,000円 (本体価格30,000円)

AZ 0116

寸法:φ180×d40mm 重量:530g 素材:アルミニウム 仕様:スリープセコンド、スタンド付属 価格:22,000円 (本体価格20,000円)

Edge Clock (エッジ クロック) / designed by AZUMI

アルミ一体成型の豊かな品質と力強いデザインが特徴のEdge Clockに
新サイズが登場

Designer / 安積 伸 Shin Azumi

プロダクトデザイナー 1965年神戸生まれ。1989年京都市立芸術大学卒業。1994年英国王立美術大学修士課程修了。1995年より10年間 デザインユニット「AZUMI」として活動。2005年に個人デザイン事務所「a studio」を設立し、プロダクト・家具のデザインを中心に国際的な企業と協働している。受賞歴、美術館収蔵多数。法政大学教授、大阪芸術大学客員教授、秋田公立美術大学客員教授、京都市立芸術大学客員教授。

Designer / 安積 朋子 Tomoko Azumi

1966年広島生まれ。1989年、京都市立芸術大学デザイン科環境デザイン科卒業。東京で設計事務所勤務ののち1992年に渡英しロイヤル・カレッジ・オブ・アートの家具科で学ぶ。95年に卒業後、ロンドンにてデザインユニット『AZUMI』として活動し、2005年に『t.n.a. Design Studio』を設立する。家具を中心に、照明やジュエリーなどのデザイン、店舗のインテリアデザインや展示会の空間構成も手がける。2007年から2012年までグッドデザイン賞の審査委員。



About Lemnos

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎（現セイコータイムクリエーション株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパー・ヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。その後も、渡辺力や安積伸、安積朋子、塚本カナエなど、国内外で活躍する著名なデザイナーとプロジェクトを組み、アート性、デザイン性に富んだ数々の名品を発表。グッドデザイン賞を多数獲得し、国内外で高い評価を得ています。Lemnosのプロダクトは、職人の研ぎ澄まされた手の技によって、ひとつひとつ丁寧に作られています。

素材と対話し、その素材が持つ魅力を最大限に引き出す。その結果、流行に流されることのないデザインが生まれる。

Lemnos は、革新的で、かつ永続的な美しさを提案し続けます。

東京ショールーム・オフィス

〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F
10:00 - 18:00 定休日/土・日・祝日 www.lemnos.jp

本件に関するお問い合わせ

株式会社タカタレムノス

営業企画部・広報担当：菊地

m : press@lemnos.jp

t : 03-5981-8120 f : 03-5981-8365